



東文研セミナー 第2回公開研究会

中国書画の移動 場としての寺院に注目して

開催概要

日時 2026年7月9日(木) 13:00 - 17:00
 場所 東京大学東洋文化研究所 3階大会議室
 形式 対面・オンライン (Zoomミーティング)
 主催 東京大学東洋文化研究所東アジア美術研究室、科研費基盤研究(B)
 「中国絵画コレクションの移動と現在」 (25K00414)
 司会 板倉聖哲 (東京大学東洋文化研究所教授)
 使用言語 日本語

プログラム

13:00 - 13:10 はじめに 井手誠之輔 (武雄アジア大学副学長)
 13:10 - 13:55 研究発表 陳雪濤 (東京大学史料編纂所外国人研究員)
 古代日本における中国書法の請来と受容 — 正倉院・延暦寺関係史料および書跡
 を基軸として —
 14:00 - 14:45 研究発表 森橋なつみ (京都国立博物館学芸部研究員)
 仏画の請来と伝称 — 宋元仏画の事例を中心に —
 15:00 - 15:50 研究発表 本多潤子 (花園大学文学部仏教学科専任講師)
 相国寺塔頭旧蔵の中国絵画の移動 — 本山儀礼との関係を中心に —
 16:00 - 17:00 ディスカッション
 コメンテータ 西谷功 (国際日本文化研究センター研究部准教授)、塚本磨充 (東京大学東洋
 文化研究所教授)

2026
7 / 9
[木]



東洋文化研究所
Institute for Advanced Studies on Asia



参加登録